

Case : 122

足がすべって地面に転がり落ちそうになる

場面の説明

坂を上る途中で、足に思いきり力を入れた途端、足がすべってしまった



利用シーン

移動

主な利用場所

玄関
坂道

介護保険の種目

車いす

分類コード(CCTA95) 122106(後輪駆動式車いす)

介護テクノロジー

-

二次元バーコード



解説

足の駆動で坂を上ろうとしていたのでしょう。足に力を入れると身体は前のめりになりますが、この姿勢で足がすべり前方に転げ落ちる状況が想像できます。自分の力で行動する姿勢は大切ですが、一方で安全管理も自立した生活の大切な要素です。無理をしない判断力も必要です。

参考要因

- 人：一人で坂を上りきる体力がなかった
- 人：上ることに夢中になり、前傾姿勢になっていた
- モノ：すべり易い靴を履いていた
- 環境：すべり易い路面だった
- 環境：一人で上るには坂の傾斜がきつすぎた